

平成 25 年度アイヌ施策課予算案概要

施策目標 1 : 市民理解の促進

推進施策 (1) : 伝統文化の啓発活動の推進

①アイヌ民族に関する人権啓発と歴史・文化の紹介 (2,097 千円)

- ・ラッピングバス運行

札幌駅と定山溪間及び真駒内駅と定山溪間にてアイヌ文化交流センターをデザインした人権啓発の内容を盛り込んだラッピングバスを運行予定。

- ・ノート配布

市内小学校 4 年生及び学校関係者にアイヌ民族の文化等を紹介する啓発ノートを配布予定。

【平成 24 年度事業実績】

ラッピングバス運行の通年運行、啓発ノートの配布 (約 2 万部)

②インカルシペ・アイヌ民族文化祭の実施助成 (939 千円)

- ・アイヌ協会札幌支部が開催するアイヌ民族シンポジウム、ペウレアイヌの集い、ムックリ大会、トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史・人権等に関するパネル展示に補助を行う予定。

【平成 24 年度事業実績】

参加者数：延べ 11,576 人 (平成 24 年度はパネル展を札幌駅前地下歩行空間で実施)

③アイヌ文化体験講座の実施 (550 千円)

アイヌ語、手芸、工芸、料理等の体験講座を実施する予定。

【平成 24 年度事業実績】

開催回数：23 回

参加者数：162 人

開催場所：アイヌ文化交流センター・中央区民センター等 6 区民センター

④アイヌ文化交流センターイベントの実施 (560 千円)

アイヌミュージック、古式舞踊、ムックリ・刺繍等製作体験、昔話、昔遊び、紙芝居等を実施する予定。

【平成 24 年度事業実績】

開催回数：6 回

参加者数：791 人

⑤小中高校生団体体験プログラムの実施 (1,568 千円)

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を行う予定。(参加校を拡大予定)

【平成 24 年度事業実績】

参加校数：43 校

参加児童・生徒数：2,941人

⑥アイヌアートモニュメントの設置検討 (3,090千円)

平成24年度に設置したアイヌアートモニュメント設置検討会議において、引き続きコンセプトや制作手法等について協議し、モニュメントの原型となる模型の制作に取り組む予定。

【平成24年度事業実績】

アイヌアートモニュメント設置検討会議の設置（平成24年12月）

⑦公共空間を利用した情報発信 (460千円)

さっぽろ雪まつり会場等におけるアイヌ民族の伝統的楽器の演奏や歌、踊り等を予定。

【平成24年度事業実績】

さっぽろ夏まつり会場 THE サッポロビヤガーデンふるさとPRステージにおけるアイヌ伝統舞踊等の紹介

さっぽろ雪まつり会場におけるイランカラッテ・アイヌミュージックコンサートの実施

⑧社北海道アイヌ協会札幌支部への補助 (1,200千円)

アイヌ民族の歴史や文化、アイヌ文化の保存・伝承活動、各種学習会などの活動を通じて市民理解を促進する札幌支部の活動費用に対する助成を予定。

【平成24年度事業実績】

同支部に対し1,200千円の助成を予定

推進施策（2）：教育等による市民理解の促進

①市職員研修の実施

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を予定。

【平成24年度事業実績】

開催日時：平成24年11月16日（金）午後1～5時

開催場所：札幌市アイヌ文化交流センター

施策目標2：伝統文化の保存・継承・振興

推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

推進施策（2）：伝統文化活動の推進

①札幌市アイヌ文化交流センターの運営 (46,398千円～センター運営管理分)

アイヌ文化の保存・継承・振興、市民との交流等を促進するため、札幌市アイヌ文化交流センターを運営する。

【平成 24 年度事業実績】

来館者数 48,625 人（平成 25 年 2 月末現在）対前年度比 7.8%（3 月末までに 5 万人を超える予定）

②イオル事業運営に対する協力（7,177 千円）

札幌地域におけるアイヌの伝統的生活空間再生事業（イオル事業）を推進するため、事業主体である財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構から事業を受託する。

【平成 24 年度事業実績】

お盆作り体験 36 名（2 回 4 日間コース）、子ども遊び体験 33 名（2 回）、アイヌ料理体験 41 名（3 回）、ライブラリー事業 6 名（石狩アイヌの伝統文化等に関する聞き取り調査）

③札幌市アイヌ文化交流センター屋外展示物（ポロチセ）の改修（8,000 千円）【新規】

札幌市アイヌ文化交流センターにあるポロチセの経年劣化に伴い、改修を行う。

施策目標 3：生活関連施策の推進

推進施策（1）：産業振興等の推進

①民芸品展示販売スペースの設置（700 千円）

札幌駅前地下歩行空間において、民芸品展示販売スペースの設置を試行予定。

【平成 24 年度事業実績】

札幌駅前地下歩行空間において「さっぽろ雪まつり」の開催に合わせて、工芸品展示販売を試行的に実施（平成 25 年 2 月 4～11 日）

札幌駅前地下歩行空間における「アイヌ文化スクエア」の開催に合わせて、工芸品展示販売を試行的に実施（平成 25 年 3 月 19～24 日）

推進施策（2）：生活環境等の整備

①住宅新築資金等の貸付（40,500 千円）

アイヌ民族の居住環境整備改善のため、住宅の新築、改修及び宅地の取得資金の貸付を行う予定。住宅新築 22,800 千円（3 件）、宅地取得 17,700 千円（3 件）

【平成 24 年度事業実績】

なし

②アイヌ生活相談員の配置（4,844 千円）

アイヌ生活相談員を 2 名配置し、生活に関する相談に対応する予定。（1 名はアイヌ文化交流センター、1 名は共同利用館に配置）

※アイヌ教育相談員は、教育委員会が配置する予定。

③アイヌ民族の児童・生徒に対する学習支援（500 千円）

夏季・冬季休業期間等を利用してアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行う予定。

【平成 24 年度事業実績】

平成 25 年 1 月 7 日～11 日 中央区民センターで実施 参加者数：20 名

その他

①国のアイヌ政策推進会議への参加

アイヌの人々の意見を踏まえつつ総合的かつ効果的なアイヌ政策を推進するため、国において設置したアイヌ政策推進会議に札幌市長が委員として出席し、意見交換を行う予定。

【平成 24 年度事業実績】

民族共生の象徴となる空間の基本構想を議題として、平成 24 年 7 月 6 日（金）に東京で開催。（札幌市長は公用のため、意見者を提出。）

②札幌市アイヌ施策推進委員会の運営（1,000 千円）

札幌市アイヌ施策推進計画に基づき、施策の実施状況を検証評価するとともに、新たな施策や計画の見直し等について審議する。

【平成 24 年度事業実績】

- ・第 1 回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成 24 年 8 月 7 日（火））
概要：傍聴要領の策定、平成 23 年度事業実績報告、平成 24 年度アイヌ施策について
- ・第 2 回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成 25 年 3 月 28 日（木））
概要：平成 23 年度札幌市アイヌ施策の検証評価、平成 25 年度アイヌ施策課予算概要等について